

今月のテーマは 「我が家 の 湿気対策」

換気が一番大事だと思います。家の構造として、換気ができているので、現在のところは、結露やカビで困ったことはありません。(転勤族の時は、押入れのカビで困った経験があります。)

三戸町 S・Kさん

「終戦80年に想うこと」
2025年は、太平洋戦争の終結から80年が経過します。現代も世界中で戦争がおこり、日常的な平和が考えられないほどはるか彼方にある人も多くいます。今回は、終戦80年に合わせ、皆日置きに違う靴を交互に履いた方がいい!とされています。自分が、靴の痛みが少ないそうです。靴を休ませている時に、使った後の「使い捨てカイロ」を入れて置くと、「湿気」と「消臭」になります。カイロの中の「活性炭」がいい仕事をしてくれるんです。カイロの2段活用をしてみませんか?

①靴箱に新聞紙を敷いて靴を乗せる。靴の中にも新聞紙を丸めて入れる。②バスマットを布製をやめて新しい土入りのマットに変更。以前は固いマットを使っていたけれど、ソフトマット(一番大きいサイズ)に換えていつでもサラリ。③洗濯物が乾かない時は除湿器を始動。④布団をたたむ時にはすぐにたたまず、水分を飛ばしてから押し入れに入れる。

三沢市の組合員さん

洗たく物は、1日しても乾かないものはまよわず:お金を出して乾燥機のお世話になつてます。日中は雨降りでも戸や窓を少しづつ開けて風の通り道を作つています。私自身の心地よい状態にします。それが家族にも波及しているはず!

むつ市の組合員さん

私の家の裏には山からの水が流れていて汚れ物を洗うのに便利ですが、その分湿気も多くて以前はフーリングの床に足跡がつく位、湿気が多かったです。今はそれ程でもなくなりましたが除湿器2台フル稼働して除湿剤もあちこち沢山置く様にしています。冬でも洗濯物が多くて、梅雨の時期は体迄じめつてします。扇風機を下に向けて乾かしていません。最近は、扇風機を下に向けて、2台使つて風を回します。それと天気の良い日は普段使つていない2階も窓は全て全開にして風が行き渡る用にしていますが、夕方窓を閉めるのが大変です。

天気と相談しながら、雨の日は洗濯を極力避け、やむをえず洗濯する時は除湿機を使います。コインランドリーの乾燥機も除湿機もお金や電気代がかかるので節約してます。

七戸町 月見草さん

窓が少ない我が家は油断してるとすぐかびます。休日は、窓を開けて風を入れますが、限界があるので、除湿剤たくさん置いてます。荷物がたくさん積み上げられてある隙間に、細長いやつを布団の隙間に、クリアケースや引き出しの中に入れます。ゼリー状のものはすぐ交換になります。ゼリー状のものはすぐ交換になります。最近は、炭八という炭の除湿剤が気になっています。そして繰り返し使えるものにしてみましたが、最近は、炭八という炭の除湿剤が気になっています。

八戸市 K・Iさん

某通販で売っていた綿みたいなのが入ったのをタンスにいれたり、あちこちに吊るしたりしてます(効いてるかわからぬけど(笑))。クリッピング箱には「ヒーかすを置いてます。

むつ市 ももさん

新聞紙が一番です。室内干しで洗濯を干す時も新聞紙を敷いておくと乾きやすいです。梅雨時の靴の中にも入れておきます。

青森市 ふらわーさん

管理出来るぐらいいの所持品におさめる、というのが理想だと思うのですが、(苦笑)

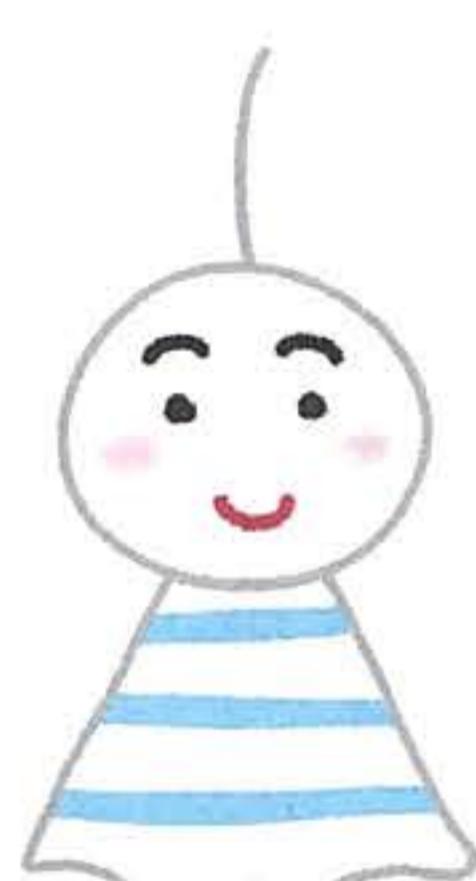
弘前市 Y・Sさん



五戸町 H・Kさん

なるべく換気扇をかけっぱなしにすることです。ただし、電気代もばかりにならないので風呂場は乾いたままに止めておきます。靴などには、湿気を取る商品を使っています。後は、窓や玄関を網戸にして換気をする」とです。

むつ市 M・Kさん



▲はばたき宛て
メールフォーム
こちらからも
投稿できます。



除湿剤も必要ですが、段ボールや新聞紙なども湿気対策に活用しています。クリッピング箱や押し入れ、湿気しそうなちょっととした隙間にサッとのばせておくだけで全然違うと感じています。

弘前市 濡氣に負けないさん

洗濯物を干したら、除湿機とサーキュレーターをつけています。梅雨の時期は、エアコンのドライをつけることもあります。

青森市 S・Nさん

宛先 おハガキの場合、〒038-100-12 青森市柳川二丁目4-22 コープあおもり本部広報担当宛て Eメールの場合は、habataki@coopao mori.comまでお寄せください。パズルの応募と一緒に投稿もお待ちしております。(左の二次元コードを読み込んだ際、メールのアプリが起動しない場合は、お手数ですが、Eメールアドレスを直接入力頂き、ご投稿ください。)

8月号のテーマは
「終戦80年に想うこと」
2025年は、太平洋戦争の終結から80年が経過します。現代も世界中で戦争がおこり、日常生活的な平和が考えられないほどはるか彼方にある人も多くいます。今回は、終戦80年に合わせ、皆日置きに違う靴を交互に履いた方がいい!とされています。その方が、靴の痛みが少ないそうです。靴を休ませている時に、使った後の「使い捨てカイロ」を入れて置くと、「湿気」と「消臭」になります。カイロの中の「活性炭」がいい仕事をしてくれるんです。カイロの2段活用をしてみませんか?

毎日履いている『くつ』の湿気は、意外と見落としがちです。靴は、一日置きに違う靴を交互に履いた方がいい!とされています。その方が、靴の痛みが少ないそうです。靴を休ませている時に、使った後の「使い捨てカイロ」を入れて置くと、「湿気」と「消臭」になります。カイロの中の「活性炭」がいい仕事をしてくれるんです。カイロの2段活用をしてみませんか?

8月号のテーマは
「終戦80年に想うこと」
2025年は、太平洋戦争の終結から80年が経過します。現代も世界中で戦争がおこり、日常生活的な平和が考えられないほどはるか彼方にある人も多くいます。今回は、終戦80年に合わせ、皆日置きに違う靴を交互に履いた方がいい!とされています。その方が、靴の痛みが少ないそうです。靴を休ませている時に、使った後の「使い捨てカイロ」を入れて置くと、「湿気」と「消臭」になります。カイロの中の「活性炭」がいい仕事をしてくれるんです。カイロの2段活用をしてみませんか?